衆議院大臣席の震田首相始め各閣僚

ことを暴闘したが政策各級、 で成政一新は埋なる掛躍なる

会を持たず此秋臨時調舎を 本ないと言葉を作成し通常議 本ないと言葉をの可及的連 を具體的に要はすことが相 を具體的に要はすことが相

料閣當時示した

エチオ

に

A

光の圓

ほ関氏の辞表に對し慰留は

財留に過ぎ

日一十

事變以來對滿投資 **観九億五百餘** 逐年增加 萬圓 途を辿る

陸軍が決

定の

心じんたの方へ

その椅子を横にし

間だそ

五百七十一萬五千圓に及んでゐる
八百萬圓となつてゐるが、九日對滿事務局の發表したところに依ると總計九億般發表された某所の調査によれば七年以 降十年までの 投資額總計 は七億八千便東京國通〕 瀟洲事變後に於る我對滿投査は逐年增加の一途を辿つて居り、過 ピアを領有

高倉はエテオピアを以て依然 場立國であるとの建前を堅持

現地最高機關として建督を設定初代總督として建征軍司令 信ピエトル・パドリオ元帥を 任命する事に決定した、この 歴史的會議は前後十分間にし て終了した斯くてム首相は直 にペニチヤ宮のバルコニーに 推戦に闘する際明を殺した の熟狂的歌呼に腹へつユエチ 最高協議會で決定

【ジュネーザ十日愛國通】イ 聯盟の方針

李曾に於て强硬態度を表明し 要求、次でエチオピア代表の退場を 要求、次でエチオピア併合を 歴成事質として理事會の承認

株山 副所 長赴連新京地方事務所副所長横山薫

赴連十五日歸所の豫定

【東京國通】陸軍では滿洲移 院であると共に國防上の見地 策であると共に國防上の見地 策の樹立に就て慎重なる態度 を以て考究の結果、次の方針

新政府樹立せず

聯盟の承認も求めない

イタリー政府見解發表=

承認を求めるのではない。 個の政府を樹立して世界に 個の政府を樹立して世界に

る方針を示す目的と謂はれる。大部分本國に送還する迄は英

三百四十四萬圓 「東京國通」政府の産金買上「債格引上げに開聯して最近」 大震震を經由せる金幣輸の数 政府は左の如く十年中に於ける該數量調べを提出した。之 に依れば對決確定及び檢學せ ちれたもののみで總額二百六 十年中命密輸 (大同殖産) 同

看五郎氏 (廣島師範教 (秦氏(滿洲國官東) (秦氏)同 亞氏(補鐵)同旭本地氏(會社員)同 (商業) 同

1政府は聯盟の要望を一蹴してエチオピア併合を断行したが、聯盟各國政府が漏洲國に対しイタリー政府當局は道に對しイタリー政府當局は

地中海に待機

閻氏の辭表に

機を接收したのである、 を接收したのであるが、 を接換したのであるが、 で新政府を建設せずイタリー の所自らエテオピアの主 であるが、 のであるが、 のでか、 のでか、 のでが、 のでか、 のでが、 のでが、

に重りマルタ島を中心に大々 に重りマルタ島を中心に大々 とたと傳へられるが今次の演 を接を見示すると共にイタリ は地中海に於る英國海軍の を接続のがリピア地方の派遣軍

あつた

・ 関係を持端し西北を創定されるところである。自然であるところである。自然である。自然である。自然であるというである。自然である。

形式的慰留電 (天津十一日設國通) 六日附を以て提出された園鶴山氏の が表電報に對し十日午後林森

政黨各派

間

-

臨時議會召集論擡頭

政府は反對態度

『はッ!

意氏 (奉天總領事)同市内へ

大須賀勝治氏(會社員)同 水京ヤマトホテル 水京ヤマトホテル 水京でマトホテル 水京でマトホテル 水原で電道氏(同)同 大田勝夫氏(自)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同 大田勝夫氏(同)同

郎氏(會社員)問

氏(會社員)同奉

対して政府は 特別明會が終了すれば今期 特別明會が終了すれば今期 を言ふ見解からねばならぬし、 成に掛からははならぬし、 成に対すが終立で行はれる関係と言ふが がなく革新数策と言ふが を言ふがあるばか のでなく革新数策と言ふが のでなく革新数策と言ふが のでない。 のではそう簡単に に対するので諸種 に対するので諸種 に対するので。 のではそう簡単に のであるばか

午前十一時卅二分青

はない、勿論 をするさ、画

20

させろに、一本の作品が向ふ 高い天井に優がふれるほどの 高い天井に優がふれるほどの

り落ちてもその網で数はれる 標古の時は、地上から三四 ところでは をの様子の上に腹をかけて、 地域ラッパを吹くのであった。 はない。 をの様子の上に腹をかけて、 に代った。 その後は竹竿

の全人生の希望は、

トムは、自己を概能するためのかけ撃を一つした。彼のめのかけ撃を一つした。彼のがは火のやうに無して、小さい縦がちは飛がタラタラさ流れた。常形である。 小さい彼の魂は今その一本 小さい彼の魂は今その一本

前週「大菩薩峠」大入滿員有難く御禮申上げます

0

御家族週

日十二日の問題

本 大田政助氏(貿易商)同本太田政助氏(貿易商)同本太田政助氏(資惠新費)同本経際原吉丸氏 滿鑑)同大油へ是張無期氏(外交都大臣)十一日午前大連より日本張經三氏(痛測國軍政部委員)同本子程度氏(落通部大臣)十十日午後奉天より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道より日本大道は日本大道に対している。

! さあ、他の奴もトムがすむ 上らせながら、朝の都古の用 なつた 、椅子を横向きに

主

放助

西洋人の名のついた日本の子 かの高い空間に竹竿を渡して かの高い空間に竹竿を渡して かの高い空間に竹竿を渡して をの中央に椅子を載せ、 ムは今年九つであった。 「特子にかける!」 を ないて、自双の娘合は、北風が肌を ないて、自双の如く吹きあげる。 を ないで、自双の如く吹きあげる。 を ないで、自双の如く吹きあげる。 を ないで、自双の如く吹きあげる。 を ないで、自双の如く吹きあげる。 は、 ないできるが、 がいる。 次の関長の融合を持つ。 後に傾いて、近り落ちさうにして掘た。椅子は態度も、前 るといて、

意をさせた。



國防第一線 を今回改正さ の完璧を期す 兵制度を研究

英國商船

五七貫八二二<u>级</u> 五七貫八二二<u>级</u> 二六二貫二八八级 八間餘相當する ルは三百四十四 ・植木瀬吉氏(會社員)同ハ ・加は三百四十四 ・植木瀬吉氏(會社員)同ハ

前 助 ねかあ野久 子洋野森

人事往來

さ年日こそ朝飯は常らねえぞした。昨日のやうなドチを踏む がさめずに、むくむくさ世をがさめずに、むくむくさ世をがさめずに、むくむくさ世を がつた。中にはまだそれで眼ックリ、ヒョックリで起きあ それは練のとうに、とヨー・

「作子を握る!」 「作子を握る!」 長の観合を持つてあた。 等を渡りはじめた。 トムは、梅子を捧げた雨手 そのつづく験合て

十衛近

変那一様の形式的 佐然たる有様なる事を関足の 関節に驟すに至つた、即ち寺 限前に驟すに至つた、即ち寺 限前に驟すに至つた、即ち寺 機間首相を始め政府は和閣の 常時設表せる摩明や政治の核 心に就では何等の用意を持た 心との印象を植付けてゐる。 是正、行政組織の破革、學制 の改正等に亘つて政府の答辞 の改正等に亘つて政府の答辞

實行性を缺

國民の失望漸

飲き議會と園民を

的の下に泣くハン 八十二

がトムに渡つた方の丸太やに 然てあつた。 側の丸太棒に渡されてあ 渡かけてあるか

乳房 F あ 油上映) 3 悲

*

女女

3 O

封切四本立!! 春 · 島道太郎 主演 で十世の優は?

子

見

禮

演主郎四



致され

電業公司現場員最初の犠牲 十四日軍人會館で社葬執行



息を絶つた電業本社工務部工 去を四十一粁の地職に於て消 を 員ひ咋年八月本社の命を受けた州圏経済建設の重大使命を 極まる反 北方韓岡設電所の

四)同川副五郎(三八)南氏の行方について本社は日藩軍の行方について本社は日藩軍を決めて百方策を講じ之が救出を、本年三月前記匪越のため無像を本年三月前記匪越のため無像となつてあらはれた、この悲戦を受けるや電業創立

京

出交渉も無駄

東本願寺滿洲別院

新京に

に大伽籃建築

十二日定礎總工費四十餘萬圓

五馬路科亭上州樓で豪遊中を 上 行方をくらましたが届出によ

奏中であつた赤塚新京商業校 十日にわたり大連において標 ・ 本以来約四

丈夫 (三重縣)

太郎(三重縣)

經濟建設に使命を果す

に三る

中に翳校の豫定である

長は其後經過

等全市を練り歩く

本願寺へ申込みを要するさ

合流匪を撃破

一名戰死

国际氏を拉致した、本証では 国際氏を拉致した、本証では

来 十日取敢へず假毒に付した 選に無慘な死骸となつて現れ たので九日之を住木斯に移し たので九日之を住木斯に移し

匪首

東本願寺では新京曙町にある ・ 京本願寺では新京曙町にある ・ 京本願寺では新京曜町にある ・ 京本願寺では新京曜町にある ・ 京本願寺では新京曜町にある ・ 京本願寺では新京曜町にある ・ 京本願寺では新京曜町にある ・ 京本原本の市大同明倫等の一角に ・ 四千年の地を相し本堂十四間 ・ 四千年の地を相し本堂十四間 ・ 日本での市で、 京野町にある ・ 京本原本の市で、 京野町にある ・ 京本原本の市で、 京曜町にある ・ 京本原本の市で、 京曜町にある ・ 京本原本の市で、 京曜町にある ・ 京本原本の市で、 京曜町にある ・ 京本原本の市で、 京本原本の市で、 京曜町にある ・ 京本原本の市で、 京曜市で、 京本原本の市で、 京曜市で、 京曜市で、 京本原本の市で、 京本の市で、 京本

競見逮捕した

十餘回に亘る

日假群に附し十四日午後三時り九日佳木斯に到着遺骸を翌日配長以下全職員は駐都を以

來る一



現金徴牧を行ふことゝなつたり間は毎月一日から十日までいた、利用されたいとのことである

大正元年九月設立せ の いれ 所来長来草分け で され 所来長来草分け 一 いった 一 で に は 正 年 上 り 神 興 の で 郷 か に よ り 神 興 の 渡 御 あ り 午 後 六 時 よ り 同 神 記 立 せ 上 り 神 興 の 渡 御 あ り 午 後 六 時 よ り 同 神 記 立 せ か こ で 郷 が ま 人 萬 能 の 飛 で 郷 か で あ つ た

H

ひる荷祭大脈

忠振塔な

日午前十時から西公園で催されたが一行敷百名は大和通人の道教園前に集合樂職を光頭に成勢よく繰り込み來賓を変でて終日各種の催しに敷吾した。 人の道教團運動會

動會は十日午前十時から新京 | ひのきしんこルに約百八十名 | 本流道會發育式、午後四時、大等で非常に賑かであつた | 大(鎌)會計(型)動會 | 大(理)教(海)超の催しに歌喜し | 本海線各箇所對抗バレー開始 | 大(戦)支(特)込み來賓を変 | 本流道會發育式、午後四時半 | 大(戦)支(特)込み來賓を変 | 本流道會發育式、午後四時半 | 本流道會發育式、午後四時。 對抗バレー開始

理學法師演、午後

で野遊會其他一 入荷し格安に 眅

今晩の主なる演藝放送

洋行入荷 物としてパナナ

▲七・〇〇常磐津「新荷雪間 の市川(山姥)」(東京)常 第津節太夫▲七・二五落語(東 京)▲七・五〇獨唱と管教樂 京)▲七・五〇獨唱と管教樂

客室全部新裝

意

士町二

宴會場大擴張

近代味覺の最高峰

名代活魚

の珍味

三圓より四圓五十銭

宴會大奉仕

大好評の

奉天滿俱勝

電々對率天滿俱野球職は十日一人對十で奉天滿俱野球職は十日一人對十で奉天滿俱勝つ。 十一人對十、對電火戰 た時三量の小林木品に 頼さ

女事務員募集
な學校卒業者ニシテ市内ニ確賞ナル保資人ヲ要ス
の希望ノガハ履歴書携行午前中ニ本人来談サレタシ

町商満秦洋行

リ方 但し子供好キニシテ家庭的生活ラ歌スル十七才二十才道

古野小兒科醫院

日時 十一、十二日終七時開演 入場料B席 三圓五十銭に付前正子

見

習

看護

婦

募

集

告中本紙十日夕刊三面掲載勝太郎一行廣

六大學リー 引分り "

乳

慶立二回戰 御希望の方は本人御來院相成変候

產婦

法政勝つ

3 法帝第一回戦 (東京國通) 法政對帝大第二回戰は午後三時中から法政先 (東京國通) 法政對帝大第二 回戰十後五時十分、スコア左 (2000 1 0 0 0 0 1 3

2-3

新京クラブ

柏木、柴田=鈴木

內勤技術員

動

二名

ベン

員

大連観通」 満俣對新京クラ 大連観通」 満俣對新京クラ 「大連観通」 満俣對新京クラ 「大連観通」 本田、安藤(韓)三氏 たが二對三の補回観に入り十 にが二對二の補回観に入り十 に対して開始し たが二対一、閉戦四時 こ分 スコア 1 4 0

岡飾員二十二名、満人能員七一日ぞれと、辞令を渡された一日ぞれと、辞令を渡されたが昇齢雇員日本人八十一名、



出の90111



列車を一拳に襲撃、廉井、川一百名は順首夏雲階を先頭に登品掠奪と搭乘邦人の拉致と地島掠奪と搭乘邦人の拉致と地路に到るや折柄列車積較の

放川添シマ子さん 記念碑地鎮祭 記念碑地鎮祭

電城子出張所で市我その他の新京特別市公署では寛城子方

新京大乗佛の中心たる 養寺では來る二十七、八、九 の三日間開展式を歴大に奉行 することになつたが、開展式

盤町二丁目十五人六)▲秋宅北六號)▲小龍一精(常宅北六號)▲小龍一精(常

諸稅現金徵收

廿七日か

最優良見五名と優良見十名、

-四日最優良兒以下再審查

十日の日曜日は天氣はよし緑 が七千九百一名で本年のレコードを示し渡月池のボートは 初日のこと」て我も我もと乗 気もの、臓馬さんは五百八名 方にはくたく、に疲れてある、人

れが記念碑建立を設起し國防 超人會その他機關に圖り寄附 全募集中であつたが去る六日 午後一時から陶家屯に各關係 七月末には竣工の豫定である

般若寺の

西公園昨日は本年のレコード

本端 中島、柏木、柴田一吉井 電栗 梅木、藤田一吉井 東端 中島、柏木、柴田一

かがらつと變つて など荒れに荒れて通行人をたが十一日早朝か 板を倒し馬車を吹き飛ばすたが十一日早朝か 板を倒し馬車を吹き飛ばする きつのり黄砂を交へてかた

風が

弟の預り

金を

拔き取る

愚兄賢弟の見本

月日日天明の人田気の人田気の

南西の重要技術

ほんのりご酔ふ

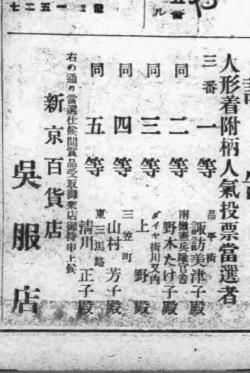
定價、一升瓶詰、

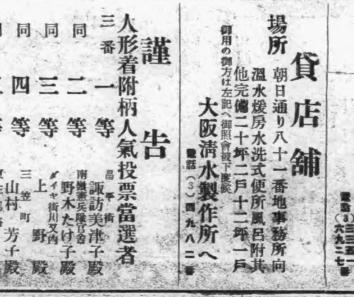
金面圖六拾錢



募集 雲 CA E ルガ 三人 番形謹 右の通り 同同同 五四 京

吳百







初夏

飾る

歐洲映畵

Sain

キネマ から

新京日日新聞社

優待割引券 所配念公會登所、記念公會登上日二日間の記念公會登上日十一、十二日二日間の記念公會登上の記念公會登上の記念公會を表示。 新京日日







へ 無理と知りつい で 本学が吉 で 本学の 東張新事



の設備あり

人院手術隨時 洋室 日本橋通六十三番地 フランスホテル

興安大路四一九(唐田ビル裏) +

本メトロ「今日限りの命」 ゲーリー・クーバーとジョン・クロフオードの主演する映画でハワード・ホーク スの監督作品である。世界スの監督作品である。世界スの監督作品である。世界スの監督に終る物語り、父を観視に失ひ、今また幼き頃の最近な一名米国飛行家ととかない。

備完

口壬曜

●一白の人 動かざること標山の如く沈清事に置れば吉 ・山の如く沈清事に置れば吉 ・山の如く沈清事に置れば吉 ・一黒の人 富貴榮達意の如 くなる日萬事進むに吉なり こと丁と辛が吉 ・三碧ァ人 内仕事は思はし からざれど外交は好適の日 辛と壬と丑が吉

●五黄の人 人和を求め炎友 を密にすれば別立ありて吉

1.3(2)ニカロ七番

师

診察時間在

但し日曜祭日は午前中午前八時 至午後二時

午前八時

• 目科業營 電話(る)ぶこ 屋陶

機械床 兒玉 疊商 三四九人物



羽

電話(※)四二五五巻

祝町三丁目新京キネマ向青陽ビル二階 牟 醫學士 眼 科 醫 院





愈及 五月 來演!花開く滿都に笑の大王他粒揃にて御目通り 十四日上三三日間乞。御期待於記念公會堂 廼曾 家我 五 九 郎 劇

披 装 露 改 御 大 0

新京吉野町二ノ五

E

を話の二〇七三葉

皆様のロートルへ 何

げます

遊の程御願ひ申し上 見得致したい所存で 改裝致し又女給も十 ロートルを譲受けま 就而私事精養軒で永 御座るます何卒御來 七人、美人を揃へ華 事と拜し御喜び申し 時下春暖の候皆々様 々しく皆々様へ御目 ら室内外をすつかり して、來る十日か のます。

今度サロン りました友子で御座 年働かせて戴いて居 上げます には益々御清榮の御



第七年乃至第九年

一十天四

外國の登録を受けれたその強力を有する發明に就て登録を受けた権利者は で登録を受けた権利者は 實業部大臣の許可を得た 場合に限つて、その發明 に就て 新規 でないもの にも特許強明法施行の日 より一年内は特許を請求 する事が出来ます、尚こ の場合には最光の出顧者 でなくても宜しい でなくても宜しい その出願が繋屬中である 時はその出願者は貴楽部 でなくても宜しい

定吴請特許可否之處理合附是下開書面具文呈請明法第一百五十二條(或同法第一百五十四條)之規[吳請事轄(編呈請人等)今擬以右開發明依特許設[吳請事轄(編呈請人等)今擬以右開發明依特許設[吳請者] 之姓名及住所或居所一、發明之名稱

本を派附する事が必要 明の明細書及画面の贈 を記載したる書面及設 明の明細書及画面の贈 を記載したる書面及設 を記載したる書面及設 を記載したる書面及設 を記載したる書面及設

第四年乃至第六

每年二十圓

第十年乃至第十

特許出願

得

い、實業部大臣の許可を受 ます

文例(用紙美濃紙) 早請許可書

した時を標準として定め

甲

日 外國に既に登職を受 日 外國に既に登職を受 日間許可顧を特許護明

(一)特許者定の場合
(一)特許科の納付
田願に付特許査定の場合
日から卅日内に特許科の納付
田願に付特許査定があった
よきは査定の送達を受けた
日から卅日内に特許科國幣
四十五圓(第一年乃至第三
四十五圓(第一年乃至第三
四手續を立ると刊版でも、大きは査定の送達を受けた
は滑印しないこと)若し此
に納付書に貼附して差出さればなりません(收入印紙
に納付書に貼附して差出さればなりません(收入印紙
に納付書に貼附して差出さればなりません(收入印紙
に納付書に貼附して差出さればなりません(收入印紙
に納付書に貼附して差出さればなりません(收入印紙
に納付書に貼附して差出さればった。)特許科の手類場にも表

然し納付期間を報

四 籍(保外國人時)

星箭許可人(撒利者或承繼人)姓名

脚が外國に於て特許設調の無限に係る當該發

した書面並に登略を要 のであれるる音を記載 ので、現に現に容

ETT 11.3 18.3

怪物團

1121

本二(21121年)

海

第十三年乃至第十五

大い、特許許を担いては、 は出版中のもの場合には は出版中のものなったは に対特許を出版で低になった。 に対特許を出版で低になった。 に対けまればなった。 に対しまればなった。 にはなった。 にはなった。 にはなる。 になる。 にななる。 にななる。 にななる。 にななる。 にななる。 にななる。 にななる。 にななる。 になな。 にななる。 にななる。 にななる。 にななる。 になな。 にな

火)

曜

東電が三千萬圓四分二厘設行 から一流社 野の四分二厘が確立されそれに を持めの第二回社債三千五百萬 はつて待機中のものが検設の たつて待機中のものが検設の たって待機中のものが検設の たって持機中のものが検設の を対しては を対して をがし をが

は 大きな は 大きな は 大きな と は 大きな と は 大きな と は は 日 同業 官 に 加盟 と は 日 本 ボートランド ゼメント 同楽 會に 本 美 が こ の 程 は 日 本 ボートランド ゼメント 同 楽 會 に 加盟 申込を して 来 た が こ の 程

東満パルブ

事業會社を設立

本中央警察學校寄宿舍增樂工事。 本中央警察學校寄宿舍增樂工事。 本中央警察學校寄宿舍增樂工事。 第4一萬七千圓 大 國 和 三°0.6°10 名越工務所 三°1.0°00 神谷工務所 三°1.0°00 神谷工務 一○1.0°00 神谷工務 一○

日滿至讓社

債權上債券

(日

九圓五十錢期限十二

保育を 一世 200 順 一世 200 所 一世 200 所

東建設重要視 一聯の産業計畫 0

東地方産業計畫は大體 公工つムあるが、最近 公工で決定された一九三六 大教行委員會第三回總

資本合同を回避し

り、市場性少をため四分五順 が「一か或は四分三層を以て發 行價格の引下を行ふものにな も模様である

▲春季獻安率6章並設備工事 予特千七十圓 大和 商店 ◆鐵道工場內製材職場給排水 工事 予特二百六十二圓八十七錢 木村 烟吉 木村 烟吉 木村 烟吉

ル

の個比人分五の一大大門人が一大大門人が五個二分一大大門人が五個二分一大分五

株式(恒初

計书

出

画

電気がプラインダ

隆洋丁

金

00 時 (公) [第1]

不式鱼数

7.

第二四 本(の・3) 大同 組 三(の・3) 大同 組

月岩廿

大株式行列

117.20

五出 客月來 等 步付十高安高引付 ● 三 日

相場 機大革

★大阪 各地商品市況 棉糸

125.80 古二 日間限 鞘蜴蜥風疾結完

般科川頁 大門町三號館 特産商 橋本幾太郎

入院設備完全)電三三八九〇八 種小橋茂穗

(随時往診應需) 病、痔疾科 科、 小兒科 (縣)二二七五六香 ヘン、モヒ イン中毒

炭

就任

代響業

合質 X 登職(す)五九六〇年 四 一 年 英西に の歌風 家丛

世 保債格値上りから担債談職(は日舗として最初の社債であ 家 保債格値上りから担債談職(は日舗として最初の社債であ) (は日舗として最初の社債であ) (は日) (は日

軍需品關係事業の充實を期す

新山 相場では、新山 相場では、大陸本月廿八日頃蓋あけのは大陸本月廿八日頃蓋あけの確定で九日既に全國製糸家に確定の設育良好で當日は伊豆各村から五千貫内外の出側りを強想され、新繭相場は四十三国見當と観測され、新繭相場はでな者の色を浮べてゐる。

本ハルビン浩船場林木倉庫新 築工事 築工事 ※記書。2.1 長谷 川和 ※記書。2.1 長谷 川和 ※記書。2.1 長谷 川和 ※記書。2.1 長谷 川和 ※記書。3.1 長谷 川和 ※記書。3.1 長谷 川和 ※記書。4.1 長谷 川和

東満人絹頑張る

生産能力擴張の運動を開始

(五月二日前場) 呼ぶ心」 本為 OOIII COIII

市事租租租

五

+

経子神 見北

海外經濟電報

各地特産市況

新京キネマ

梅ケ枝

町四丁目十四番地 話三十三三四一番

具教ます

▲大連爲替

OHOE

出來高

油 5555

の見り 深 三 三

大力服 (100 年) (

各地株式市光

▲東京株式伝想

特許出願許可を得め、放力を有する發明

新京取引所市次 (五月七日前場) 6 . 30 2 . 00

新期 演出 期特 異日 演出 期特 要 世 演 主

帝部

京道外 電話的三五六番

B 電話呼

e xxx e

子某千<u></u>叛、 昭卧器具、 標本版、 投 工物病京城區北京二道

書 サーワ 079 昭和十一年四月二十八日 南浦州鐵道株式會社 昭和十一年四月二十八日 南浦州鐵道株式會社 明本ルラ以き左ノ通指名モリ 泡家屯區公示第三號

CH. BAL

DEK O YOK O YEK ON OK O YEK O YOK 改正輸出 元祿 税關指定申告 CK BYSK BYSK BYDK 發賣元 志らが。赤け染 1 花 个申告書 用 紙印刷 田

SKeXXX SXX SXX SXX SXX 印 文化 質 2 房 姓 ス 貝 島 寿 り 制 豐樂路藥局 ▽建設を建立 に最近二十六四日

承鵬し黔來必ず善魔すべきを れば法相もその事質を郷直に とてその改正の必要を領硬す

「東京図通」十一日の衆議院 直ちに日程に入り産補處理統 制法案を一括上程し島田農相 した、り清水割三郎(民政) 平野力三(中立)山崎卸二へ 中心として売分でないことを 中心として売分でないことを 中心として売付を でないことを ですから法案が農村

でり忠告する小山君獅く要問 長々しく欝義風の饒舌を振ふれれんことを望みます」とのん 飛び富田職長も「質問に入らった」との強文

で小川商相簡単に答響した後本供はカルテルを選化し資銀を引上げて有要者の利用を保障し勞働者の重要品の生産品の

の鉄路を永々と地

水谷長三郎君(社 登地で

週改善を力説したる後の時がす、金非君次で司法官の特と改正の意思あることを仄め

風見君國大見得

理由の説明あり質疑に入り

倉之助君

前田幸作君退場を命ぜらる

上村 司法制度の改善に就 で公司法制度調査委員會で 各方面の調査研究を為して あるがなほー層償重に研究 しないと具體策を決める譯 には行かぬ

特別議會の合別が重要没多 ・ と述べ龜非賞一郎君(社大) ・ も之を支持し首相に迫るも首 相は「議員の協力を網ふ」の ・ 大日首相がメーデーは西洋模 、 次で片山君 ・ 大田首相がメーデーは西洋模 がたと言明せるを取上げ之を

片山、

水谷兩君奮鬪

法相の具體策如何 鉄相があるのではないか、 毎年議會で人権疑騙の問題

衆

議

院

本

會

とて無産黨の立場から絶對反 対の態度をとり 対の態度をとり 本改正法は大資本を順結せ しめるものでこれを続制す る方向へ進めるのでなけ ればならぬと思ふが如何

前田幸作君(中书)

原菜 関營といふ新ら のでこれを観管に は、これを関管に がい、重要産業に 動と思ふが如何 は、これを関管に がいるのでなけ にない、 がからのでなける。 がからいる。 ががらいる。 ががらい。 ががらいる。 ががらい。 ががらい。 ががらいる。 ががらい。 が

辯のため小川商相水護院の議場に登

登塊質問を始めたが、途中から突如聚急動調を提出すると 切らぬか」と突飛な事を言ひ 切らぬか」と突飛な事を言ひ を制す、前田君開かずに頑張を るので謎に退場を命ぜられ直 田君無念の面持で守衛に擁せ

深を緊急上程、前田鍼相基案 第千里で進み地方鍼道關係法 決制局長官より楊栗理由を説

扉で黙心に

益を阻害する原法である

朱理由の説明ありこれに對す 法案を上程、小川商相より提 、額いて商工組合中央金庫

・ 昔の子弟の誼みで感切に神 相詳しく答解、中島政務次官 相詳しく答解、中島政務次官

第三日は十一日午前十一時よ

片山哲君 (社大) 起っ 出、内相と論議を重ねた後 との質問脛答あり、殊に選擧

同の意思なき旨を言明す、風見 新政策の爲特に臨時購會召集 の意思なき旨を述べ、首相は

感を表し

満洲農業移民も過去三回に亘 って行つた試験移民の結果前 途に成功の確信を得、爾來日 で車備委員會を開催具體的根 本方針の決定を急いで居たが 本方針の決定を急いで居たが

その實現には相當

情替問題等に質疑應答し貿易 他時間題等に質疑應答し貿易 と逃げ、倘ほ公債消化、低利 と逃げ、倘ほ公債消化、低利 と逃げ、倘ほ公債消化、低利

及公債政策に関して関へば、

懲よ移民國策の現地案成り

。關東軍で關係者會議

育澤胤勇君

度田首相 起ち午前中の ので一言する

廿年計書

とて認識不足を認識の相違と

議會後政府側ご折衝

法制度の改善

事井君

逐法相

ご問答

衆議院豫算總會第三日

治論究の限界につき

軍の『悲見解を宣明せよ

軍人政治干與問題に對し

軍部内に有力意見擡頭

月月 · 京園五拾鎮五拾鎮 h

吉川商會 板材 将甲板

貴族院本會議

(東京順通) 貴族院本會議は 長職長席につき、勝頭平生文 た事は玆に謹んで取消しまのもや否や考究中」と述べ、動語等の漢字を假名に改

の審議經過を報告し傾疑に入り成級令に事後承諾を求める件を一括に張り委員會上提。井上委員長より委員會 本日の釈況ではもはや戒臓な奇の要はないと思ふ明瞭な容辯を求むと結ぶ

室が指摘し この事は関際信義上よりも されずパオに於る邦人移民の 土地工作を將來も總費する 事が組を鞭撻すれば護場内よ と外相を鞭撻すれば護場内よ

事を總動員して事件に處す 事を總動員して事件に處す 本を總動員して事件に處す 阪谷男に對する法

阪谷芳郎君公登壇

責任である 責任である 電大事件を未發に防 育相官邸襲撃に就て述べ

単然識場の問題となり、と要求したが首相拒絶せる為 當故速かに取消すべきであ 放言せるは憲政運用上不穩 (政) と減べると減べるとすは成立。

であり有間階級的である 現内閣の認識内容は架空的 現内閣の認識内容は架空的

銀井貫一郎君(社大) 首相が反對黨を認識不足と | 打切り午後零時州五分休憩地井 貫 一郎 君 (社大) 川崎委員長より政府の等處を 郷土 貫 一郎 君 (社大) 川崎委員長の斡旋を提言せば (省を促す之に關聯し) ち起

と極めて率直且つ明瞭にその限界を指示してるると極めて率直且つ明瞭にその限界を指示してるる。と極めて率直見としては現に右根本原則に基き廣談國防の研究並に檢討をなし政治干風問題を惹起せざる機慎重なる態度に出てゐる。然るにも拘らず護會に於て軍當局の研究並に檢討をなし政治干風問題を惹起せざる機慎重なる態度に出てゐる。然るにも拘らず護會に於て軍當局の構置を政治干與との関界を名質共により明確にする事が絕對急務である事、國防の見地に於る政治、經濟事が絕對急務である事、國防の見地に於る政治、經濟事が絕對急務である事、國防の見地に於る政治、經濟事が絕對急務である事、國防の見地に於る政治、經濟事的見解を明確にすべきである。

役軍人に禁止せられたる政治干異である。 になつて居り從つて政治に關し上書、建白、訴顧を前になつて居り從つて政治に關し上書、建白、訴顧を軍部に於ては政治は不肖陸軍大臣を通じて干異する建

流兵備

助川啓

四郎君

(政)

田首相の認識不足問題に就き で午前中に問題となつた廣 長より豫算分科の主査を選定 表で午前中に問題となつた廣 第二號追加豫算豫算關係三案 緊急議題に供す

度田首相 國際情勢に從って関防計畫は樹でて行かればならぬので外交手段とればならぬので外交手段とればならぬので外交手段とればならぬので外交手段とればならぬので外交手段とればならぬので外交手段とればならぬので外で事域が表別を行ぶ、此時第二號追加豫第間係三案を緊急課題に供し馬場派相起つてこれが提案理由の説明を行ぶ、引續き質疑に入り

福に迫れば 一般立しない 一般立しない。 一般では関防、財 といる事は充分考慮

底田首相 農村の維持選等を置いてある事件であつて御設と同感である、第追せる農村教育のため災害独立るとのであったの災害独立のであるが要に積極的た方策を講ずる必要あり

を表し助川君なほよ輪出貿易助長の勘から嗣税改正の再検 計を動告し轉じて國策と農村上から無水アルコールの製造

(東京関通)政府は十一日左 の法律案を衆職院に提出した 一、返職積立金及び退職手當 法案

退職積立金法案 提出さる

各省税率の統一と制則の整理と並行 を行ったものである 國境警備軍

感謝決議案 衆議院各派よ 提出

板垣祭謀長離京



合せの爲滯京中の機関 十二日午後九時中で

時の列車で赴連丁四日職任の新京地方事務所長武田胤稚氏 のため十一日午後八時の列車 題、第七小學校建設、其他重 要案件を提げ本社と打ち合せ 理が出ている。 武田所長赴連

▲王慶軍氏(奉天市長)十一日午使來京中央ホテル ●三谷率天省警務廳長 同 ●荒井 初太郎 氏(織道協會 長)同 往来

(木材節) 問

人はは事件競生後直ちに参 内し天機を率伺し事件の善 をではなかつたか とて各方面に對する善後處置 とて各方面に對する善後處置

相が出席したので前に戻りとし次の日程に入り銀行法改しとし次の日程に入り銀行法改正その協政府提出案件を委員で表の出程に入り銀行法改正その協政府提出案件を委員の報告通り可決し、この時首

る に 提出

水年度より逐大な行

林法相 林法相

各關係筋が執つた處置には 各關係筋が執つた處置には 全く遺憾がなかつたとは言 全く遺憾がなかつたとは言 一大塚精君(研)登埋 三十餘年この方刻苦精剛の 結果得たフィリッピンに於 る日本人の土地を邦人排斥 の知きは日比親善ト質に遺 である

を命じたる事實の不當をなら者の例を擧げ邦人移民立退き者の例を擧げ邦人移民立退き

管原傳君 (政友) これに騎聯して 東北夏生のため東北殿を設 選ぜよ

と述べ助川君尚はも徹底せる 一般四時十五分國防費配明の 年後四時十五分國防費配明の ため秘密會に入つた 政正地残法及び契税法は過数 関北ので十二日会議所へ御話 見たので十二日会議所へ御話 第三期に入り國内の實情に即 じたる根本的整理を行ひ租税 じたる根本的整理を行ひ租税 にたる根本的整理を行び租税 によるで、今回整理を行び租税 によるで、今回整理を行び租税 によるで、今回整理を行び租税 によるで、今回整理を行び租税

高

大

大

大

見た雨法は地籍整理完了迄の 智定的改正であるが、地程は に徴収方法を合理化し且つ災 に徴収方法を合理化し且つ災 は他及び荒地の免租に闘する 現行制度を改正して實情に適

【東京図通】衆難院各派の間には満洲刺境警備の重任にある改派遺軍の勞苦に對し越謝の意を表すべきであるこの議が起りつ」あるので、近く感謝決議案を提出全員一致で可決する筈である

坂

弘

稍鐵新京地方事務所地方係長 鯉沼係長赴連

昭和十

五

月

+

に東北振興關係法案を上程、制法案委員會に附託決定、次規案選由 説明 後重要 藍葉統

図務院倉議決議 十一日の國務院會議に於る決 計一日の國務院會議に於る決 調事項は左の如くである 一、地稅法 三、法院租職法施行法 四、法定設立及管轄區域並檢 祭祀の設立に關する件 五、司法考試会、書記官考試 一、、後官考選委員會官制

營業區域内に於ける內外線電氣工 話番 表者 事商會ミ 自 住

契税法可決改正地税法及び

右指定商會は總で店頭に「満洲電業株式會社内外線工事 御利用下せい 指定商會」の標札を掲けて 新京 義昌無線電氣商會 京津電氣公司 満洲ネオン電氣會社 滿洲電機商會 滿洲軍統合資命社 丸十 中西 大通電氣合資合社 して左記二十二商會を指定致しましたか 商會名分品八順 本 國電氣工業所 阪 和 和 榮 電氣商 電氣商 電氣 電氣 電氣商會 電氣商 電 電 工業所 電氣商 電 電 業公 氣 商 業 商 會 會 會 社 會 司 會 會 2-1五二五 21二四四 3一三七八〇 3.一五九二二 ーカロー 一四七五一 一三九三三 1114111 一三六六八 一四七二八 HININI-一二四九七 三九九日 一三三六二 一六七七五 四十五六 六三六つ 一三四五二 三七九六 四九五七 四三五一 五八四九 居ま 牧田 坂本 笠原 宮崎 籠谷 鈴木次 肥後 高橋 山口參之亟 山崎悌二郎 平 市橋關太郎 鷲田小平次。 H 富 植 中西忠兵衛 戶 稲 松村治右 永 原 根 田 田 田 末 勝 金 兩 吉 弼之、水柴町一丁目九ノニ 衛門 大和通七 署可二丁目二 三笠町三丁目 特別市新發梅二二 **从船町四丁目二五** 一笠町四丁目一七 八島通三大 別市與安大路三 船町三丁目 安大路二一〇 野町一丁自二 次阿二丁 目子 本橋通四九ノ 野町二丁 松ビル内)四

監督料及檢查手數料を免除することになって居ます 迫而指定商會に依つて施工せられたる工事に對しては、 だけ御需用家の御利益となる澤で御座に 200

洲電業株式會 新

様によって、入超から出 はによって、入超から出 はによって、入超からがに が表にいきして債務辺瀆ならびに の資本輸出圏に懸じてる でに過去の資本輸入圏か でに過去の資本輸入圏か でに過去の資本輸入圏か でに過去の資本輸入圏か でに過去の資本輸入圏か でに過去の資本輸入圏か でに過去ので、入超から出

當店に密輸品あ

杏慶

(里)

出世をする外交官丈のことは

り(上)・
大津のホアイトアウエーは北大津のホアイトアウエーは北大津のホアイトアウエーは北大津の大津品店であるが比塡土地の英字紙に三段

かと持掛けると此方は支那領土内の事を誘起到査して見よう位の虚でお来を満ごし別れても国土内の事を誘起到査して見よう位の虚でお来を満ごし別れてる。 を訪ねて同様の質問に及ぶと此ればも四とければしかときには対しまれても関連であらら、響幅はとは対しまれても国のの事を言徳領事に持込むとはお間違であらら、響幅は

G00日然

なな でも無い。一面から見ると北 変の無難は 間と思はる かが外人 の店実けに 聊か 皮肉に 関えぬ でも無い。一面から見ると北 変の無難は 間告に 利用さる よ 程常 微化しい然の 秘密 處か公 然の 取引化して 了ふたとも 云 か大 密輸 見切品大投資と か大 物機 品 智文 排』 などの 立 を もちらし 新聞 廣告等々で でもなる なる。 を ままで は の な と も 云 が と と も 云 か な で も な の 立 が 現出する か も

的な波瀾であ

(東京國通) 昭和六年以降のであるが、これを租税、中紙、事實局益金等に於る雅教少せるを除き、何れも相當の増加を示して居り、財界好が開算版に比し決算級に於て見るに次の如く、七年度の租税の事實を対象の本質を到實に更して居り、財界好の事實を到實に更して居り、財界好の事實を到實に更して居り、財界好

安高別香 金 級 市 金 級 市 24-100 章 24

(五月二日後場)

々意味を持つものであること 建設期の満洲に於いて大いな

帝國海軍の幟標明示

海相の説明注目さる

會議

が主張し、水野癬樹が表明する (条約の締結を以て ものであるが、世界平和の確 「真の軍備縮少の實現によることのであるが、世界平和の確 「真の軍備縮少の實現によることのであるが、世界平和の確 「真の軍備縮少の實現によることを

表面歌

| 東京國通 | 内務省が特別議 | は立法家に對し強硬を受強の撲滅を 怪文書取締法案

中 たる退職積立金法をこと来のみで退職積立金法案の二法案のみで退職積立金法案の二法案のみで退職積立金法案の二法案ののみで退職積立金法案の二法案ののようによるののようによるののようによっている。

退職積立金法案は有望

政黨方面に不人氣

木機鐵羊棉原豆小丸人絹綿生綿瓶小椒 椒 サ絹細鼬 職種婆 サ網 毛花及類麥 ヤ織物物糸糸詰粉 魚 本物 料品

一〇五、八合

概算左の如し(單位千圓)大蔵省設表= 外貿易概算

月上旬 1事三十二大分七 FCH. S

#

る、從つて萬一原案

校高 七日) Manch 1.1

とが聞き使いのである。 とが聞き使いのであるか其邊のこ

五月

本郷沙汰ありよつて宮内府では十一日午前十一時より寛へつゝあるが是き過りでは今回済州國内における傳書場へつゝあるが是き過りでは今回済州國内における傳書場の使

租稅、印紙收入、專賣益金增加

の事實

東市。沢温泉

向替の外ののの 體實野中行與大別特季春マネキ都帝

新興キ 春季超大作現代劇 入場料 F

壹

ポリド

世籍祭君橋本日郎太林海東演主子みふ路山

ふ歌にから高に杯一胸を激感の春青!だ春のり踊!だ春 • るきつに刺諷な朝明と笑爆篇全【春の等吾 ! 櫻れか浮の笑哄と愛の春陽る香に綠風

晴千根曾屬

版華豪の樂音ミリ踊ミ歌作特超トンウマラパ

ドルナドダマ・トツネヤジーエリアヴュシ ・スリーモ 連續時代劇

本

価都ナイ

圚

書ブロマイト ドール・レコー

新京出張所提供アルレコード會社資山洋行 先帝五名様に

十二日より十六日 まで帝都キネマ 三十銭割引券方に限り帝都キネマ 三十銭割引券を差し上げます

名

青島肉驅逐

圖們に搬入の

原木數量

▲ 神殺 1 米津五郎(十五秒六)2 1 小田電文(五四米〇九) 2 1 小田電文(五四米〇九)

反對運動起る

(十]秒三)

内地へ

決定

北滿牛肉大量

大連市札止

觀光客立往生

旅館爭奪に春騒然

松花江の

(吉林支局) 機馬 (吉林支局) 機馬縣公署の密 門移轉は既報の通りであるが にれが移轉式奥は五月十日午 にれが移轉式奥は五月十日午 にれが移轉式要は五月十日午 に対して地方官

4.

ウ港

勞働者の怠業逃亡相踵ぐ!

は今年度建設期を通じて新京 牡丹江並に朝鮮、京城方面の 建築用材の需要に順ずるため 今年度陽們に搬入する原木敷 即ち

である、之を製材して約一、一 会計 二、四〇〇車 一、四〇〇車

満工業の

教育局長左骨儒氏以下十七名 省へ署屬官、團長與城縣教育一行は引率者土方視學官、予

∭方面に送附する豫定である。 信濃町移轉問題 最後的陳情

図念行列車で朝鮮經由約四週 公場敦育雕土方省三國學官引 應々十日正午錦州驛

低、大迎安社」 紛糾や 重ねてる大連信機町市場移轉地問題 に関し組合側では第一プロク に関し組合側では第一プロク に関し組合側では第一プロク に関し組合側では第一プロク に関し組合側では第一プロク に関し組合側では第一プロク 催の訪日教育観祭團一行は省 はせた 個外國通」 錦州省教育會主 向を凝して参観者をアラと 日本教育視察 春期運動會 (大速支社) 来る五月十日の創立記念日をトし南満工業事門學校では第十四回春期運動 曾を開催、例年市民に校内を

五月中旬における 國鐵荷動き豫想

よあるが、奥地筋の手持薄に 成立の様により堅調を辿りつ

鮮向廿六車程度とみられる、 が開始をないるものと強想されるが をないは廻り初め一味の活気 をないは廻り初め一味の活気 をないは廻り初め一味の活気 式典、學行 にハイラル関通」當地植物節 式典は十日午前十時伊敏河橋。 主多数参列の下に舉行され二 生多数参列の下に舉行され二 ハイラル植樹

プに於て祝宴が催された

チハル〇隊

航空祭執行

京園線設の木材は需要期に到意したとは云へ主要都市の建造したとは云へ主要都市の建造したとは云へ主要都市の建造したとは云へ主要都市の建造工作稍や峠を越した觀があるので急激なる増加は期待出来ない。以上の如き情勢より上し卅二車の減少である。

席の裸践かに執行され ●四百メートル決勝 ・一瀬口是(四分二九秒四) ・2 森翼忠友 ・2 森翼忠友

第二回オリ

ンピック

滿洲豫選第一日目

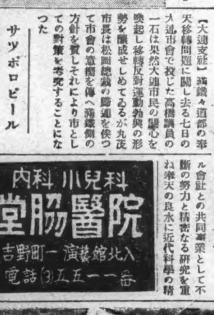
幹利等の土建材

▲四百メートル央勝 ・ 報報を ・ 1 を ・ 2 を ・ 1 を ・ 2 を ・ 3 を ・

1 瀬川県 (十一秒五) 2 ・ 大野慶馬 1 瀬川県 (十一秒四) 2 ・ 大百メートル決勝 ・ 上ル決勝 ・ 上ル決勝 ・ 上ル決勝 ・ 上ル決勝 滿鐵々道部移轉

【大連関連】 (大連関連) では、 大倉瀬州後辺第一日は十日午、 前九時より大連運動場に於て、 事行された、成績左の如し、 十種高障碍。 1 酒井町 (十八秒二) 2

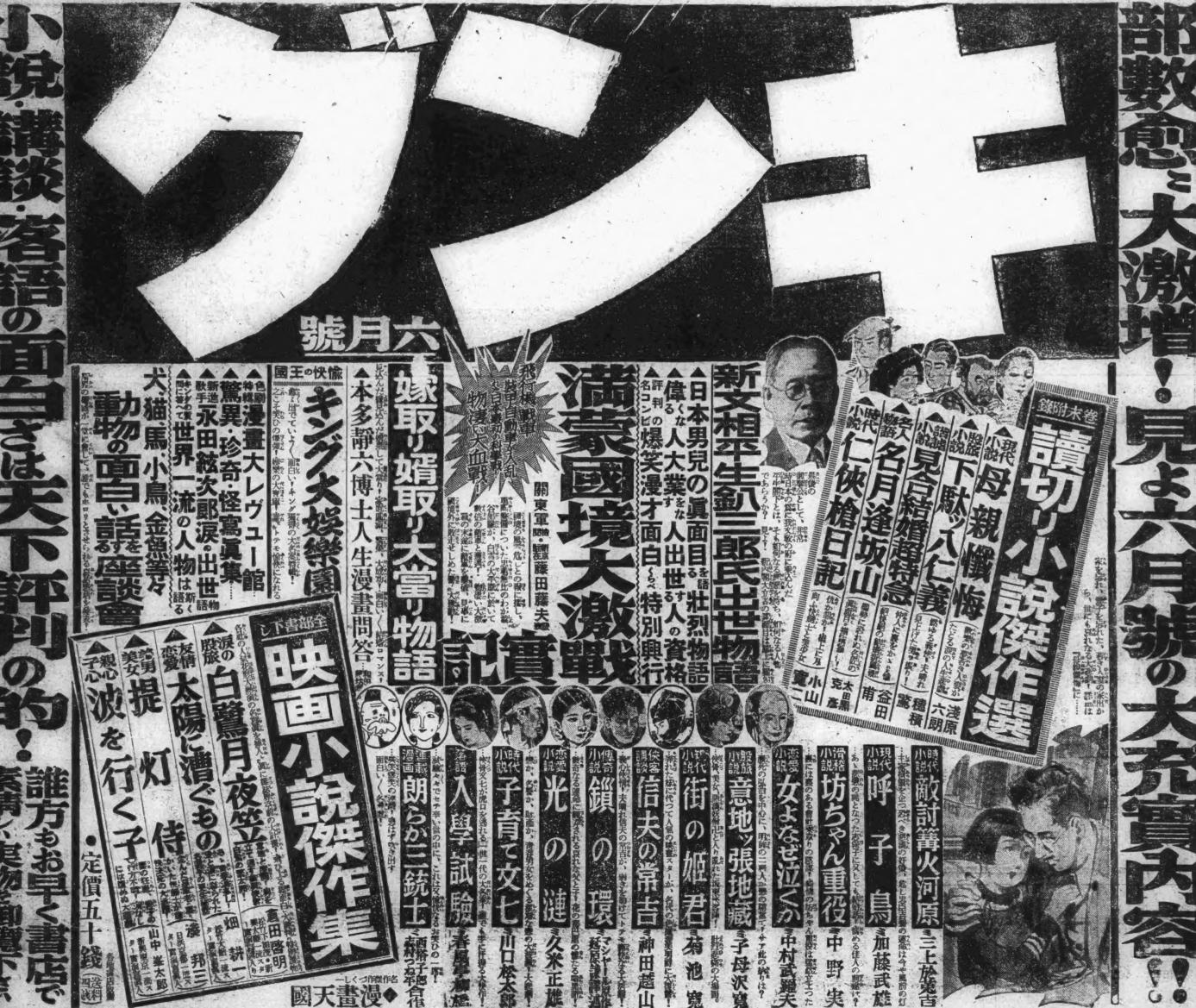
三月初旬頃より再三に亘つて一二、豆林、親和の製材工場で生肉を以て売當しようと今年 材を急ぎつゝある剛何近郊大逐して之に代るに北鴻蒙古の 活氣付けられて目下盛んに製作の地にである。 (画們國通) 解氷淵に入り沿て画門國通) 日本内地に輸入 (画們國通) 解氷淵に入り沿





0

P



がけて飛びかゝる、この人とかせ風を切つて奔走し頭賊日のシェペードの鎖を解いてけ

と目やよけ

国数里に及ぶ講天 に石炭泥棒が要本 はモッコに一包ム はモッコに一包ム

進賊を追ひ散らす

でかき出す、この時後で用意 順は心中にペロリン舌を出し がきれずと見 がある行け』と放すと見

はであるのは振顔炭鏡だ、周 た、この中で一番効果を事 に俄然シェパードが飼はれ出

は光つてるても

暗の數里は

敏捷果敢な活躍

討匪戦上のシェバ

ードの偉動



若葉の頃になるど 皮膚病が多くなる

原因は不潔こ胃腸から 慢性になるこ厄介です

ですこの皮膚病の一番多い原因は皮膚を不潔に 皮膚病は豫防さへ も殊に急性の場合は、その部 分を刺戟することは絶對にさ とへば石鹼で洗ふとか、アル とへば石鹼で洗ふとか、アル さけるように氣をつけること さけるように氣をつけること その他には胃腸の障

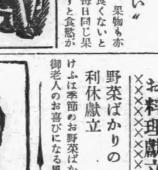
必要なことを甲しますと、第四に ので、皮膚に注意すること、第四に ので、皮膚に注意すること、第三 のでは、第三 のでは、第二 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは のでは のでは の 銭湯のような かやらにバナナは榮養債も高いし、子供の嗜好に適してゐいし、子供の嗜好に適してゐいし、が非常の一般に、ボナナがさも被剝の無病神の様に取扱はれて居る事は、極宮の甚だしきもので、換言すればバナナが寃罪が、 で、換言すればバナナが寃罪がを蒙つて居るのであります。 だナナトの名器ではありませぬが、ボナナも小見の食物として極いた。

公成の、出入の激し 公成の、出入の激し な性意を拂ふこと。などで あります。即ち接觸傳染性皮 あります。即ち接觸傳染性皮 ″偏食は悪い

物を與へて居りますと食慾が一種に偏よる事は良くないと思ひます、どうも毎日同じ県の食物と同様、果物も亦

0

利休獻立り







番 組

の離谷まで、あひに の離谷まで、あひに 助 六 外

リません、温疹は大人にも子といって、手足や顔などの凝擦したって、 これを放っておくとすぐが、 これを放っておくとすぐにブライ ふくれたり、水疱になつて凝ます、 この病氣は大いって来ます、この病氣は大いって来ます、この病氣は大いって来ます、この病氣は大いです。 温疹は初めに、 一寸赤

りません、湯疹は大人にも子皆微菌の傳染によるものであばないのでありますから、気をつければないのものは

適量に!

注意さへすれば大丈夫

なも

0)

や語れや胸内あるこ

ドンガラリンと音

千器久代 勝査 渡風へた が場では、 せめて なっとて、どうせゆく人 とて、どうせゆく人 はんさかなのばん

見透せないし石炭泥棒と遺洩した場合酸の糖泉はむしろあいこべになることが多いしかは一旦シェパード五十数頭がし一旦シェパード五十数頭がなくなつた。軍用以外に絶大なくなつた。軍用以外に絶大なくなつた。軍用以外に絶大なくなった。 ことは極 へられ 極のて抽象的ではある の他一般家庭の畜犬と の他一般家庭の畜犬と の他一般家庭の畜犬と 0

解決すること、思い が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は が関の軍用犬問題は

のさくらの花・ のさくらの花・ のさくらの花・ のさくらの花・ ので名高いとこは が変楽ので名高いとこは で名高いとこは

ま幸兵衛は名代の口やかましい老爺でおまけに答ん坊でしい老爺でおまけに答ん坊である。 空家を借りにくる。 幸兵衛子供 がある のかと 聞くと「幸のなことには一人もねえんで」と答へる幸兵衛廷の上に摘み菜を高りにくる。 みんた買ふから品物を調べさせる。 八百屋窓の上に摘み菜をあけさせる。 八百屋窓の上に摘み菜をあけさせる。 八百屋窓の上におつこつてる。 本屋が家を借りに来る。 米屋の上におつこつてる。 本屋が家を借りに来る。 米屋の ただ女房の 仇だと道ひか

電話と金融、 現代 金融原時、長期、精明、 新華共進 計算

1

資和

帳簿專門 気新3三三三四番 市本外47 総合教授 タイピスト 徙事 スト振覧支信 器三七七五(3)日 五/三町橋人京新 社會式株融金和昭

カネタパン店 関係 音楽 高店

大師 神谷 教経 事修院 神谷 教経 事修院 神谷 教経 事修院 大安曹 質

一陽堂療院

灸皱 あんま



文 御報文第商報送 十善洋行紙店 3大田田 0福海商事 ●金 融

にて 信用御用 立致になり に不拘 秘密

田製所、ハルビン一所省三〇 ・ボシン
・新京入船町二丁目九 ・ボシン
・新京入船町二丁目九 ・ボシン
・新京入船町二丁目九 ・ボンン
・ 一所省三〇

公債卜輔債券以

米 (本) (a) (a) (b) 本央通1五(裕養)內 宋松接骨院 宋松接骨院

コハアヨイ人出雲崎、静河ヨハアヨイ人出雲崎、静

自動車 8緒に經験る三二電話(2)二一八八番 8巻理工場新京候別市盟製路一 る者修器に、 上棟式五色旗 はいつき

東三馬路無線電塞下東三馬路無線電塞下車電(2)一〇八五 自電台本部(平非)

人を雇はれるなら

用紙は官製はが 上衛生 清明の

(奉天)

長谷

「問」角膜質質炎と云はれましたがどんなものでせら。 家庭療法はありませんか (大木生) に夢ります、完全に治療がいた。 経過は割合に久しる

す。後天徽章に依りても生物。 後天徽章に依りても生物。

る場合もあり、

減退して参る傾向がある様に 思はれます、即ち果物も種類 が多ければ多い程良ろしいので、他食物同様。果物にも各 で、他食物同様。果物にも各 で、他食物同様。果物にも各 で、他食物同様。果物にも各 **何れにしても其原因に依り** も生ずる場合があります。 のもの、
或に外傷に依りて お敷立を申上げませら。の田樂を添へます お豆腐

机潟縣の

夕·俚謠集

おけさの旅なが

新潟縣長岡市公會堂より中繼

勝太郎 郷里からの 脅援

育材料

を存じます 【辻山醱酵室調】 と存じます 【辻山醱酵室調】

林』

おけるの旅

彼は磯うつ、日はくれる

東版は小さく刻んだ青菜と鹽少々入れて炊きあげ、お汁は少々入れて炊きあげ、お汁はたって、調味料で味をつけお吸口は柚子を使ひ、豆腐は一丁をは柚子を使ひ、豆腐は一丁を

の潤宴の ものにして との明は は南魚沼郡六日町にたて所謂御座付れる 野調は何れる日山 歌詞は何れる日山 歌詞は何れる日山 歌詞は何れる日山 のなり。

か自然ならば、立か自然なり、 一個のでは、 一点では、 一定では、 一では、 一では

一、田雲崎おけさ 「佐渡と田雲崎神さしやといく、さしてとどかぬ戀の道 く、さしてとどかぬ戀の道 く、さしてとどかぬ戀の道 するない、名列もなければ無理 ない、名列もなければ無理 ない、次名かははないで申 ない、次名が良寛様だや ない、次名がはないで申 ない、次名がはないで申 はない、次名がはは他 ない、次名がははなが

小言幸兵衛

举丘八衛

看板

H

E

・チオレ

カメラな機数選中 (A)

御教授ス

* 玉江へ



高端波が

大芸会

八·四五 二二 x、經濟市况 氣量通報、番組發費、滿語) 九·〇〇 舊 顯 (率天) 選 后 蔣水 名票 一〇・〇〇 北滿の時間

八三〇 時報・ニュース (東京) 東京無線

七七三 ラデオレヴ (東京)

でなく出雲崎より傳はりたる でなく出雲崎より傳はりたる でなく出雲崎より傳はりたる でなく出雲崎より傳はりたる でなく出雲崎より傳はりたる でなく出雲崎より傳はりたる でなく出雲崎より傳はりたる せてかへしてまた寄せる ではで切る末は澤山あれど、 思ひ切る末は澤山あれど、 思ひ切る末は海山あれど、 思ひ切るまである。 おりまる。

こ荷包は従来は中はり家に こ 荷包は従来は中はり家に

「ふん、病気だと言つてるそのけてしまふ積りなんだらう他はそんなことを怕れはしない。 をの後でおれは勘定をつけて貰ふんぢゃ。」「さら仰言るものぢゃありませんよ。まあ、今は外の事は、は譲つて置くんですな。このは、あなたは現さんですな。このでは、あなたは、ないことにして、あなたは、このでは、あなたい。というでは、ないことにして、あなたい。

と言つちやるませんよ、たが悪いにさ!」

んだから、ま

と笑つてから、ボーイを呼び 直ぐ薬を取りにやらせた。 理不は離去した。 理然く薬が来、處方に從つ て順じて服用させた。半時間 にもならぬうちに、夫人のお 腹は痛まぬやうになつた。何

たのであつた。こ荷包は從来はやはり家にんで表る。だから、その睛たのである。だから、その睛たのである。だから、その睛をあるたのだ、でけふ顔を合せるにしてもやはり三面を合せるにしてもやはり三面を合せるにしてもやはり三面を含むるにしてもやはり

れ。兄さんを助けて いっても、それ の中でも、それ の中でも、それ

素が来、成方に従つ 服用させた。半時間 服用させた。半時間 でつと安心した。これ

何審台は臨方領を受け取っ 大型結構で一」 と言つた。それからその虐方 と言つた。それからその虐方 と言つた。それからその虐方 と言った。それからその虐方

「呼ぶことは要らん、それぢゃますますおれは立場が悪くなるぢゃないか」 「いゞえ、もう新うなつた以上は、あなたの仰言るやらに

#第五回の七―

官場現形記

(52)

それを聞いたものは、はは あん、と直ぐ氣付いたのであ る。で外の者とも相談して主 人に言つたのだ。 「これは老三が悪いんですよ あの方をぜひとも呼んで來て

前では「なあに、あなたの仰言る通りになりますよ」とは一言つて來たものの、實際は三一でもの。」とはりである。」とはりであるを得なかつた。「やあ、いかがですかー」さら切り出して何かもつと言ひたげな調子であつた。三荷包にもそれは刺つて

でわけのわからない人ぢゃあった。 中少し不愉快な事があつて、 をれであんなに関方から突つ 掛つて來たんですよ」 それに對して三荷包は言った。

といひ、前記の「ガゼーといひ、前記の「ガゼーをは本名をヤン・ベルソをは本名をヤン・ベルソをは本名をアン・ベルソをは本名をアン・ベルソをは本名をであるか

リソか物らタンタはせ

此等の解漏版告は

のり爲對お日スト限にゐる矢がをだたねん

に眠やかな合唱が聞え

頂上にはまだ若草さへ崩へぬ

此の断層は いっぱっぱっした味氣ない地肌を では、石ころは何んとなく渓谷に都 の表られ

の でる たしか渓谷の底だと思ふれは其の中に人々の苦しい吐料 息を開き 無気味な無持で断層を這ひのでる

反リデマの立 から追放 佛赤化陰謀 役者 された

ちえッカ

又どんた墓標を建て

街頭で

B见

無いかいさいが、油酸してゐるとダン/ 臓がりを一酸塩を凝した縁な要動雨になりますから、皮を一酸塩を凝した縁な要動雨になりますから、皮を一酸を強した縁な要動雨になりますから、皮の上が、水の上が、油酸してゐるとダン/ 臓がり

源がり比差くの場合。 と、皮膚病も結めは り、皮膚病も結めは

·婦兄婦 外人

IE

見の解説を

膚·泌尿科

理調座を

のオットマ ソりの酷いとソリばマ色始府での純二一でコラ なるほど、ツ環は異裁國で、はオットマールのディがのととでは外の國のジャーナリストで、関連されたとも思へは、ボーランド特派が立れたとも思へなったが、はオットマールのデマが少々はオットマールのデマが少々はオットマールのデマが少々はオットマールのデマが少々に、まくしてのことだといつていいよくしている。これには極端がある。近時、外交的には極端がある。近時、外交的には極端がある。近時、外交的には極端がある。近時、外交的には極端がある。近時、外交的には極端がある。近時、外交的には極端がある。

砂と馬糞とのサイレンベスのサイレン

の風に吹き付ける水しいサーベル波等れ

八月中旬のある日のボート新聞「ガゼリタ・ボースコー通信が掲載させスコー通信が掲載させスコー通信が掲載させ、ソヴエート警報がリト・ピューローンス共産翼首脳マルセンを招いて、そのフランスのボルシュヴ

時折りにひ

とりごち世の悪魔

地響展 庭 正

五月人形に見入るマダム五月人形に見入るマダム 退風さらに変 へるデ た吐きつけた吐きつけ

般

心

〈四四〉完

鹽谷壽

石

「羯諦羯諦波

やりに限るいつか見た孤兒は

娑婆訶」

僧羯諦菩提

羅羯諦波羅



し送粉は物

题 的七四三日

福大野い 震び

ひになることは が野に於てテー 外の除病を配

皮膚病治療の の要語です

い、無特が配い

能するのみな

年 派 入 中 出 险 強 体 婆 時

雅四七 築八六 中〇里

本位

京覧はどう! が不満足を慰じ 左記記はに演奏が現れました。 ら藍に効力を位 れた平凡な皮膚

ついると世人だ

目・シマズ 大病に 自然 しゃの たっとの 作作 具を 上は 、痛まず、

有用を接て の な 表

験を顕す

信打破

いなど、蘇時低いなど、蘇時低



東京藥院本店

本の大きなでは、一旦の土は、三世の主族の際が大きなが、大きな、一旦の土は、三世の主族の際が大きながら、おの不能がののでは、これのでは、一世の主族のののでは、一世の大きながら、大きなが、一世のでは、一世の 元賣發 東京が風田村町四丁目電話を工事を示う風田村町四丁目電話を工事を示うの一〇〇番電話を工事を示るである。 ^果京藥院支店

にでもしろよ、兄貴の御勝手のなら、裂すなり何なかどう

はえ楽フミ

素晴らしき贈 見よ!此の嫌弾的景品を 等给錢等五錢等查錢切手 豐等 京等一登 明(同) はくじなし 多 圖 (商品) 五拾縫(祠)

一景品は口金と引換に差上げますー景品が連なく付いて居ります。 京品引換 康德三年十一月州日風 ル黒色王冠



電話三—四七九〇番 ケ枝町一丁目

ダイヤ街永樂町一丁目四八八島通東入二軒 宇野助 主任產婆 宇 野 宅齡往診隨時

技術正確 **商補人ニハ通摩ヲ要セズ** 健調製ニモ腰ズ 般測量及製圖 責任出願 滿洲鑛業社 電話長(3) 本四四七番

電話《三七七五香 内

辯護士脈於敬

政府では非常に怒つて自國の政府では非常に怒つて自國のでは強に起ったことを容觀的ではまったことを容觀的ではないではない。オットマールの「唯一の過誤はモヌマーにポーランドの公衆に傳へようとしたことにある」などと

粉飾したミス新宮達は 役所の階段を昇降する 七色の灯をともすのは 深海の魚達か 深海の魚達か でと別も呪ぶといよ でと別も呪ぶといよ

膚

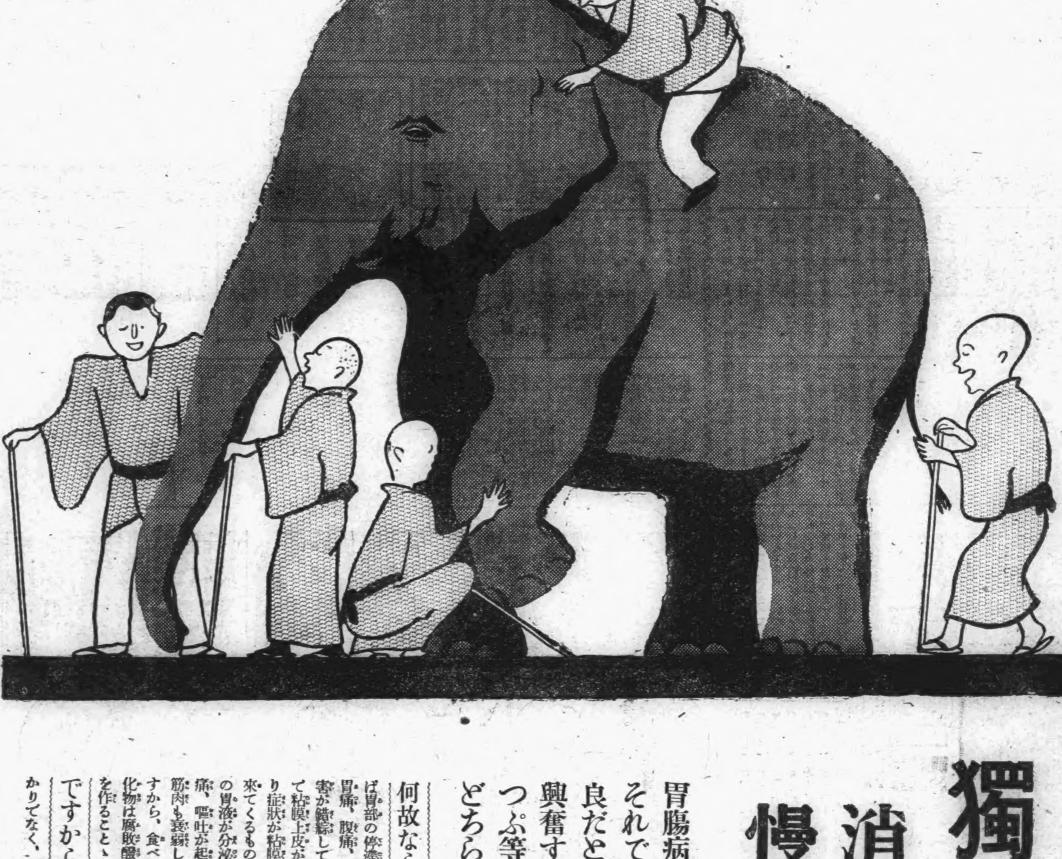
いつてる

引地寅治郎

4

三浦屋質 店

OD.



良や胃酸過

どちらも正しいでせら。 それで食べたものがよくこなれないため、或る人は消化不 興奮するので胃液が過剰になります。それが爲胸やけ、 胃腸病も慢性になると胃の筋肉が弛緩して運動が鈍ります 艮だと申しました。 ら胃腸病も慢性になると症状が複雑で、胸 また、 然し、どちらも間違つてゐます。 胃粘膜が過敏になり分泌神經が

胃痛、腹痛、腹痛、 痛、嘔吐が起って來る道理であります。からなると胃のの胃液が分泌され、壓燥部を刺戟しますから空腹時の疼 來てくるものです。そこへ過敏になった胃腺からは除かり症狀が粘膜下層に進むと、潰瘍と云つて庇や爛れが出 を作るととい じすから 一つの症状だけを捉へて消化不良だ、胃 化物は腐敗職節して陽枯膜を刺戟し、腹痛、下痢の原因でから、食べたものが何時までも滲つてゐますし、未消肪肉も衰弱して、古くなつたゴムのやらに弾力が鈍りま 香が錯綜して來るものです。初めは單に胃のカタル(炎症) 粘膜上皮が が売らされてゐたものでも、慢性の經過をと 下痢、便秘もあると云つた風で、種々の障滞、壓迫、膨満の感じもあり、嘔吐もあれば 酵して傷粘膜を刺戟し、腹痛、下痢の原因 たものが何時までも滲つてゐますし、 未消 なるのであります。

其だ危険なこと、云はねばなりません。慢

多いものです。もしこれまでの胃腸薬に御不満があるとのも、かゝる獨斷で偏頗な治療をされてゐる場合が案外性胃腸病が往々癒り難いとか、再發しやすいと謂はれる つきりしないとか、制酸剤だけでは消化不良や下痢が好酵素剤を服んで見たが胸やけ、胃痛、腹痛、下痢等がは 致する唯一の治療薬たることを首肯されるでせう。さるべきです。アイフこそ複雑なあなたの胃腸障害に合 轉せぬと言つた場合、何を指いても治療薬アイフを服用 したら、からした點にも遺憾はなかつたでせうか。

もつと早く服まなかつたかを愧ちると一様に申されます にお訊ね下さい。敏活なる治療力を賞すると、もに何故 を癒し、 機能の健全なる活動を助成します。試みにアイフ愛用家 整へる等廣汎な病原治療を管み、併て胃痛、腹痛、下痢 便秘、嘔吐、消化不良、食慾不振等諸症狀を消退して全 勿論アイフには病原、勢症、二重の作用があつて 粘膜を强め、弛緩を引締め、分泌及蠕動異常を

町之西谷水清區東市阪大

舖本賣了

地 香 九 町 份 森 B 杨 本 市 京 東 ♣O→O四(川石小)芝館 香八八二二六京東智振 目 丁 一 通 縣 山 邗 徳 大 ♣八〇六七巻館 春五六七三連大磐板

面三 分日七十 鎮五十七 分日四 五 分日一十劉榜 統十五國一 分 日 八 (開催)フィア胃健はに門専病胃 一 入配十六百 | 6 十 五 入配五十七

西廣場父兄總督

H

数つたダン

そして職別航空倉社の制服のシング・ホールの花々々など

の歡迎陣の布列

きのよは全満に宜つてはげしい。 数に黄色い有線であつたがこれも常代第一後の名屋を保持 する彼、彼女たちには「歌呼 する彼、彼女たちには「歌呼 の温」とひびいたことであつ た、近境健質なローマンスに 胸おどらせてゐるマダム・オ

その四 市内駅町三丁目町 1トルのネオンは三時ごろに なつて中程から折られて危く なうで中程から折られて危く が登見直ちるところを通行人

・舞踊の夕べは昨十一日午後 明鮮太郎、徳山雄、小林千代 明鮮太郎、徳山雄、小林千代

では、日本ピクター である。 では楽園の管絃楽に始まりホールを埋むる聴衆の書呼をあ

林、徳山、勝太郎それぞれ かアンコールを頂ねて午後

で午後十 連旦日

遺骨の南

へて多角的

満洲の印象を

春夜更

春呼ぶ風の 入小損害を被つた市内の所 りを盡

吹倒さ

れた天理教の混

土塀

季第一次競

馬

進めてみるべく準備

交通部佈告で

聽の取締

本第一数以外 日 成 和 第一数以 (一、八〇〇米、 三面)

1 一駒、(二分三九秒四) 2 独川、3金不換、配當單九 一、3 金不換、配當單九 一、5 2 四國五〇、2 四 三面三〇、3 二一國七〇、 一、六〇〇米、

デオ盗

しい被害は次の散々であつたート塀や、煉丸塀を破壊され、車庫は吹飛ばされる等の損害を受つたがそのらちれぬ質機に悲鳴をあげたが、市内外の風海も相當なもので甚だしいものはコンク風速十一メートルの個風に見縁はれたきのふの関都市民は終日目も鼻も口も開け

巾内各所の被害狀況

優良兒族

ものは施設毎に許可顧費料一 間を深へ所轄郵政管理局へ提 団を深へ所轄郵政管理局へ提

人火藥業者

名發表さる

町校の

新京室町小學校では十日午後十時より十一日午前七時の間同校職員室備へつけのラヂオー台(時價四十回)が何者かに 3を襲見、其 5をの窓ガラスを映響侵入した 8のである

午▲與犬終十始長式唱

新京乳幼児愛問週間の健たる 明七回乳幼児審査を終ったが十二 日附夕刊記蔵以外更に十一名 の優児児候補者が設表された 大名は左の如くである 本本村啓子(東新京職等局 達也(花園町二丁目十三)▲ 本地(花園町二丁目十三)▲

条 内 ・全十個食事制能二食材 ・全十個食事制能二食材

在編邦人火爆販置業者は昭和 十年十一月一日付公布の火爆 實會社より一切の供給を受付 て營業を緩けて来たが最近同 を開始し民業を緩迫してある と云ふ理由を以て来たが最近同 業者代表適名で構係當局に對 業者代表適名で構係當局に對 電子を開始してある と云が理由を以て去る五日大 を開始し民業を緩迫してある と云が理由を以て去る五日大 を開始し民業を緩迫してある と云が理由を以て去る五日大 の遺骨明日着京藤井、川副兩氏

100、 一次の九個二〇2一七 1次の九個二〇2一七 1次の九個二〇2一七 1次の九個二〇2一七 1003八七個〇〇、等







篆刻 お求に應ず

旅

_

Ξ

外京路英滿 語科後學自下午九時至十時時一時 補缺學生至急募集 四語 學校 三龍

※ 大馬路四九 松 田 高 内 内 所籍、現住所、電話、氏名、勤務先 を存じますから御住所襲更の方と未だ御申込なき方は来る五月十五日迄に左記事務所迄御申込下さい 東近縣人の去来微樹の爲太年度の商員名簿を作成改良い 新京滋賀縣人會事務所電話、氏名、勤務先 川中羽知道 田山李豐京 與與與與 15 常に正確なメガネを作 る観劇店として全議各 会な観料病院より御指 科科科科 **阿斯尼亚** 院院院院 御 眼 指 堂

長高ガラ

一名がこれに先だって保護者懇談會および各學級について交談會および各學級について交談の授業会観がある

その一 新發电北安路三百 二號膜德曾館前天理教演洲傳 道廳では午接一時半頃折から の最風の爲同廳前に続らして ある高さ二メートル位のコン ある高さ二メートル位のコン

務司長主催者となり十一日午回設立準備會は實業部高橋總

設立準備會

有》丸健第○小達鑑計▲ 二▲山一二門林也路宅木 ○長和〜代ン神化局 神(永昌路代用官舎三 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ 本のでは、 ・ では、 ・ では、

でを執り行ぶこと」なった でを執り行ぶこと」なった をするにかて通復十三日午後一 では新京に於てしめやかな通 では新京に於てしめやかな通

んちどきのソプラ・ 一中の一行 来たものだ 器病ンゲ 批批社 新元宗器

Ð

龍井上等兵告 所領〇〇〇殿上等長亀井養人 氏の告別式は十二日午後三時 一三十分から南嶺に於て執行さ

設つて

合はる包

原を用設することへなった。 原を用設することへなった。 原を用設することへなった。 原を用設することへなった。 原を用設することへなった。 ▲第十二數据(一、八〇〇米七頭) **戴馬(二、四〇〇米**

十七日遠乘倉

十七日の日曜安季月潭に向ひされて延期されてるた世書に願ひまされたが各種催事に願ひされてるた世書勝の選乗會はいよく

電氣材料問屋 大華電氣株式會社新京出版版配電盤及各種開閉器各種分電盤並端品兩製作販賣電盤及各種開閉器各種分電盤並端品兩製作販賣

はれたの老明な、それだけにま

でそれは既に顕著の知つてあら を非常であるから、ことには者 であるから、ことには者

水 ■ 村

うて、分つたんですがね。あい それは、内海鉄太郎の自白に 一臓、その男が、この事件と 名なんですが、一らしい女が、 たづねていつた形脈があるのです その附近で、川端本物所を含いて

いふ画像があるのだね

からないので、何か解惑士殺しとからないのです 清水焼車は気をおすやうにきい 「まさか、その女が殺したので 完全栄養食で

つたと思ふんですけれどーー

れたら、こんなことにはならな

ころで、思海州事は内海耕太郎

自白たるものを、糖って聞かせ

信じかねたのも無理ではない。一人だから、内命の極人として、 できる。それはまだ分りませんが、しかし、不良といつても、人が、しかし、それに内海の自白が小が、しかし、それに内海の自白が小が、しかし、それに内海の自白が小が、とかし、不良といつても、人が、とかし、不良といつても、人が、とかし、不良といっても、人が、から、不良といっても、人が、から、不良といっても、人が、

ず、すべての製化胃酸病の治療にいまれての多い。 とれば、アロン、リイス解氏及とたのは、アロン、リイス解氏及とを疑見したのは、アロン、リイス解氏及じたのは、アロン、リイス解氏及び悪風の整島単一等の功能ですのが、これは、質に、腎臓のみなら、とれての関係に対して、

新生面を拓いた

るわけであります。

すから、その効果は一層部められ

ものとて海田に優します。 を はないかといふが、 器製師の臓器をいふより はないかといふが、 器製師の臓器をいふより はないかといふが、 アロン、 関類器等の慢性胃臓 にも一がを 進めることが明かに されたのといふく、 治療 といふことが明かに されたのといる、 関係の といふことが明かに されたのといる、 関係の を はないかといるがなりは、 では、 といるよう では、 といる。 といるが で、 これを 神経すれば がる ない といる が で これを 神経すれば がる ない といる で これを 神経すれば が で これを 神経すれば が で これを 神経すれば が で これを 神経すれば が で これを 神経で は で これを 神経で これを で これを 神経で これを で これを 神経で これを で これを で これを 神経で これを で これを

黑

御



お菓子を喰べすぎると歯や胃臓では、一般を悪くする、といふことは背からい、「煙をがが発生する場で、胃臓を悪くする。というないで、胃臓を悪くするに、慢を悪くするに、慢を悪くするに、慢を悪くするに、慢を悪くするのは、慢を悪くするのは、慢を悪くするのは、慢を悪くするに 弱するからです。

完全榮養食とは

酷 使 からだとい からだとい を造りますから、子供などに欲なく、抵抗力を観察させ、結核などに揺され身い繋扇質の陰影などに揺され身い繋扇質の陰影などに揺されまいを調整する結め、 たらすかといる事を考へなくてとが、如何に残るべき結果をもとが、如何に残るべき結果をも

を登し上げするといふので、他ちのたけ気も、陰質の低下も砂筋消 シャンコにならればなりませ 明の進度は砂糖の



あまい物から胃腸病への 連鎖が断たれました では、時代をいる。 なるカルシウムが続き し、時も夢が乗ばで見を し、時も夢が乗ばで見る ンBの純汚紙を疑して表 とりよいあよりも、腕分が ピタミンBを消費する結 果、胃臓に必要なピタミ 果、胃臓に必要なピタミ

滿洲國度量衡

ASTERNA XX BOXX BXX BXX BXX BXX BXX

話色三九四番

って与けれるカルシウムやビタミ そこで甘葉物安心なさい。 させる途が拓かれたからです それは即ち話性へ1 フェ閲覧

金物百貨店 新 盛

販賣!!

ふことが出來るのです。

なく、更に十数種の酵素やホルモなく、更に十数種の酵素を取くされしてゐて、 機能感を強め、胃臓を活験にすったあつて、強後的に病療性の組



る権威ある治療書を 無代で差上ます

女 店 西 脇 洋 行 流話(三)三三〇大番 流話(三)三三〇大番

慢性胃腸病が治る

胃潰瘍治療に新學説 ことが出來るわけです。

個に有効なヒスチャン、トリプトファン等の蛋白質をはじめ、脂パケリコゲン、無酸物、ビタミンA、B、D、E等に至るまでの心臓が変の感要素を健康してゐるので、完全感要食が得られなくとも、若素(わかもと)を服用すれば、感素の偏極になるのを済ず、低、感素の偏極になるのを済ず、に、感素の偏極になるのを済ず、 があつて、乳弱してゐる骨質の祖 があつて、乳弱してゐる骨質の祖 殊に若素 (わかもと)には、



習慣になっていよくく便通を願くしてしま てゐると、歐の松質を抵燃する許りでなくかされるのでありますが、その称度冷酸し

り、ひきつけたりして酸人かさい生命をとして酸極級のある城島は、真ぐに熱を出し

幼

見と便秘







お呼をたづねたらしい事質があると思ばれる常夜、このながその事と ちの不足少女ですがねっこいつが 不明になった二人といふのは?」 一人は内御の情人で、金紹つ 行方が分らないのです

いので、おお人として取職べよう でせる。不良老年の 「保料管館、一 それ、脚作じ

「ふゝむ」 荷形絵楽は太い版を 書、これはよく写へてみなければ 書、これはよく写へてみなければ ならんねっ 内部の自白が気然山脈。 ないんれっ 内部の自白が気然山脈。 のですが、どう考へても川場所は 事務所を訪ねてみると、肝管の本 「なるほど、それも左機だ」ではかめるために、その誤事 ふんですが ―」 が続されてゐたといふのだね」 やつつてるるか、―それで行方 欠さんなる人物としか思へないの 殺したのは、内部の ですったから、内部 いはゆる似 かりませんのでねる 考へ方には、同意しないわけにい 常が厳事も、別道のたつたこの 「すると、その女は、内面から

(8

曜

スノ

方が分らないといふの つくりで、川端線壁士を訪ねてい物物をさいてるて、内部を助ける つた、とも考へられるわけだね してしまつたのは、どうも終かわ んです。しかし、そのま」感を消 『それが、質に、奇妙でしてねが分らないといふのは?』 唇 「ふむ、ところで、ちろ一人行 八年間の胃潰瘍

思常刑事はいよく関を触らせ から逃れるまで (鹿兒島)

若素(わかもと)抽 **券當選其他** 卷十圓商品

受養と育児の會(振善東京一七 京芝尓園大門際。わかもと本舗 を表示している。

狀症の病 関力リ●なデひ身向鼻く鼻● 症が●勉リ乾耳のいの●汁青 解析場で関すたりでは、 を表する。 が表す状態がある。 が表すが表がいががをの が表すが表がいががをの が表すでで消感が表 に把の様くがる。 をでいる。 をでい。 をでいる。 をでい。 をでいる。 をでい。 をでい。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をで

切らず痛まず自宅で治す

が療法では仲々根治 に対します。 にお困りの人は、これを賞 に対します。

美四六 大州

3315

進品しまれた推